

行事名 木育インストラクター養成講座

日時 11月27日(土) 9:00~16:30

場所 前橋市・群馬県木材振興センター

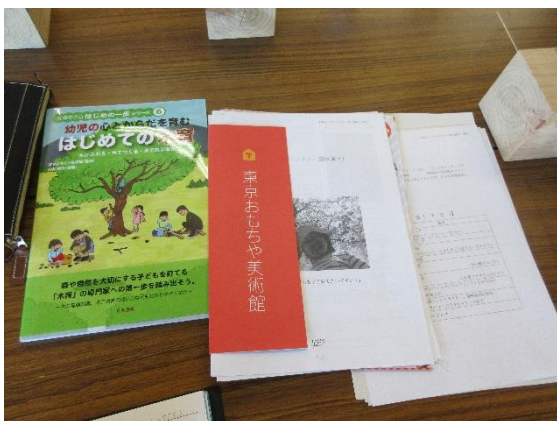
内容 県内から児童に対する樹を通して環境教育できる人材育成

参加者 受講者25名・スタッフ5名

コメント 研修は受講者名簿から推測して市役所・幼稚園・小学校教諭・森林組合・保育園・森林ボランティアと多彩な人たちばかりだ。キーワードとして幼児、小学生に環境教育、とりわけ森や樹に関係している。黎明書房発行の「はじめての木育」から受講内容は、子どもは木や森とふれあい、木からものをつくり出し、使うことによって、健やかに成長します。本書は、「木の文化の国」にもかかわらずなおざりになってきた木による保育活動(木育)プログラムを、日本で初めて紹介していると記載されていた。この本と参考資料をテキストにして福島計一氏が講師となり以下の「木育」の出前講座を受けた。

1.講座の目的・ 大人として・・・子供をどう育てたいですかという 2.木育概論・ 3.子どもに何を選び、何を与えるか? どう暮らすか? 「バランス」と「タイミング」等々である。野外での遊びからインターネット等屋内での遊びがおおくなった子供たちに自然とのつながりを大切に健やかな成長を育むために。

FG21 としても「憩の森」にて児童や小学生を対象に「樹の文化」の伝道師として教えてゆきたいと思う。最後に木育インストラクター認定書を受領し解散する。



テキストや参考資料



木工品



受講風景



認定書を各自受領する